



社会福祉法人 長野県社会福祉協議会

「福祉だより信州」は共同募金の
配分金で発行されています。

昭和27年1月11日
第三種郵便物認可第744号
平成29年5月25日発行
(毎月25日発行)

福祉だより 信州



CONTENTS

今月のフクシちゃん	2
県社協からのイチオシ情報	4
公益事業の推進に向けて	6
WEB INFORMATION	7
住民主体の福祉活動	8

須坂市出身。清泉女学院大学在学中、就職活動に迷うなかで仲良かった先輩から勧められ、職場体験なども踏まえて、2011年、社会福祉法人花工房福祉会入職。川中島事業所で5年間勤務し、27人の利用者グループのグループ長も3年間経験。2015年に現在の少人数制の朝陽事業所に異動し、職員と利用者のリーダー役として活躍中。

前向きで明るい気持ちで大切に、 みんなが楽しく働ける環境づくりを



毎号福祉の現場で活躍する若手スタッフをご紹介します。

社会福祉法人花工房福祉会
朝陽事業所
障がい者職業指導員
鈴木友里枝さん



「と」もに生き、ともに暮らす」を合言葉に、障がい者も地域の中で当たり前の生活を営むことを応援している長野市の花工房福祉会。その事業所のひとつとして、濃厚な味わいの「おたっしや豆腐」の販売や、パンやクッキーの移動販売、大豆メニューを提供する「おまめ喫茶そいてい」の営業などを行う朝陽事業所で働くのが、明るい笑顔が印象的な鈴木友里枝さんです。



朝陽事業所に異動して2年目の鈴木さん。以前は長野市川中島にある本体の事業所で花を育てたり他企業に向く施設外就労などさまざまな経験を重ね、そこで培ったものを現在の仕事にも生かしています。パンや豆腐の配達販売は毎日実施。周辺企業や学校関係、公民館、福祉センターなどのほか、定期的に豆腐を購入される個人宅にも配達にしています。

頼もしい」と評判。豆腐の売上が思わしくない時も対策をみんなで考え、常に意欲的に仕事に取り組んでいます。そんなムードメーカー・鈴木さんには後押しされるように、事業所全体に明るい一体感を感じます。

「ここでは利用者さんが意欲的に仕事ができるよう声をかけたり、スキルアップを考えながら豆腐の製造や売上のための営業、喫茶の接客など、さまざまな仕事を経験できるところが魅力です。それに利用者さんは一人ひとり得意不得意やできることが異なるので見極めつつ、まずはやってみようという心がけています」

こう話す鈴木さん。実際、以前に花

の苗を植える仕事で周囲からできないとされていた利用者によってもらったところ、出来栄はさておき「楽しい」と喜んでくれたことが印象に残っているのだそう。以来、どんな作業もまずは試してもらい、難しければ分担しながらできる方法を考えるようにしています。

「少人数で働く事業所だからこそ、常に楽しく仲良く過ごせることを大切にしています。職員同士も常に情報共有を図っていい影響を与え合い、チームワークよく働けるのが楽しいです」

その弾ける笑顔から、鈴木さんの仕事のやりがい伝わってきました。

人との関わりが好きで意欲があれば
どんな人にも向いている仕事

利用者含め「昼間の家族」のような
和気あいあいとした職場

さまざまな仕事を経験でき、
利用者に夢を与える魅力ある仕事



私は何もわからないところからこの仕事をスタートした分、これからもっと福祉の専門知識を付けていきたいと考えていますが、凝り固まった考えではなく、利用者さんを一人の人間として見られたことはよかったと思っています。大切な人は人関わるのが好きなこととやる気です。そして、福祉の仕事に興味がある人には、ぜひ一度ボランティアなどで施設の雰囲気を感じてみてほしいですね。



常に笑顔を心がけ、明るい気持ちでお客や利用者さん、スタッフとコミュニケーションを取っています。そんなこの仕事に向いているのは、前向きで優しい気持ちを大切に、相手の立場に立ってしっかり寄り添える人。そして、すぐに結論を出すのではなく、長い目で根気よく仕事に向き合えることが大切だと思っています。

塩入真由美さん
(生活支援員)



私は弟に重度の障がいがあり、いつか皆さんに恩返しをしたい気持ちで働き始めました。そんなこの仕事は、営業や接客、製造と福祉など多様な要素が詰まっているやりがいがあり、利用者さんには作業を通じて夢を描いてもらえます。こうした中で、私は少しでも調理師としての専門知識を生かせたらと思って働いています。

坂口淳子さん
(職業指導員)

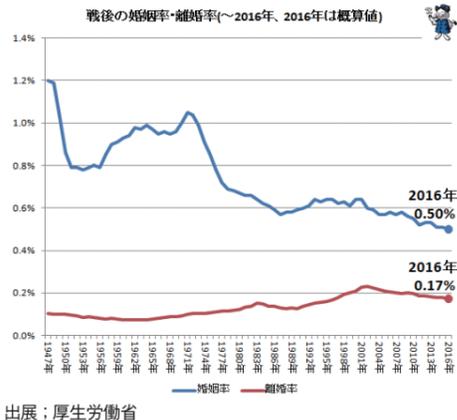
なぜ社協が取り組むのか？

「社協が取り組む婚活・縁結び」

若者の結婚離れが叫ばれ、婚活支援が課題となる中、社会福祉協議会の結婚相談事業にも、大きな期待が寄せられています。なぜ、社協が結婚相談なのか？各地の取組を取材しました。

1 若者の「結婚離れ」とは

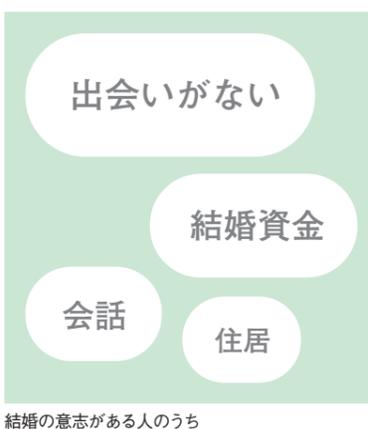
現在、生涯未婚率が年々上昇しています。長野県では、男性のおよそ5人に1人、女性のおよそ7人に1人が生涯未婚であるという状況であり、「結婚



「結婚離れ」が進んでいると言えます。結婚平均年齢も男女ともに40年前から4歳以上も上昇しています。

2 なぜ「結婚離れ」?

一方で、厚生労働省の調査結果によると、未婚者の9割近くの方は結婚の



結婚の意志がある人のうち

意思を持っているというデータがあります。

結婚できない理由として、男女問わず「適当な相手にめぐり合わない」との回答が約50%、また、男性については、「結婚資金不足」(約30%)、「住居」(約7%)などの生活課題が続いています。雇用環境の変化など、若者たちを取り巻く厳しい状況が推察されます。

市	実施状況	12/19
町	実施状況	11/23
村	実施状況	13/35

○市町村社協結婚相談事業
実施状況・相談件数

3 社協が取り組む結婚相談

結婚相談には様々な窓口があります。やはり、市町村や社会福祉協議会の相談窓口は、「公共性が高く安心感がある」「無料、又は低額で利用できる」「なにかと理由をつけて追加経費をとられる心配がない」などの理由から人気が高くなっています。

少し意外な感じがしますが、県内36社協、46.8%の社協が結婚相談事業に取り組んでいます。

4 「縁結び」は最大の地域支援!

かつては、10人中9人がお見合いか、決められた人と結婚した時代がありました。核家族化、単身化が進む中「世話焼きおばさん・おじさん」のような人が地域からいなくなり、お見合いは急激に減少しました。

社協だからこそ、地域の世話焼きさん人脈も駆使しながら、きめ細かなマッチング支援ができる。そして、少子高齢化が進む地域において、婚活支援は、ある意味で最大の地域支援とも言えるのです。

5 様々な生活課題を受け止める

一方で、結婚相談事業においては、お見合いや婚活イベントに参加したものの、異性とのコミュニケーションがうまくとれない若者が少なくありません。また、収入や住居、職業など経済的な不安を抱えている相談者もいらっしゃいます。

社協の結婚相談だからこそ、必要に応じて、生活相談機能も活用しながら支援できる強みがあります。

息子さんの結婚の相談に親が訪れることも少なくなく、ここから、社会との接点が少ない独身男性の存在を把握した例もあります。

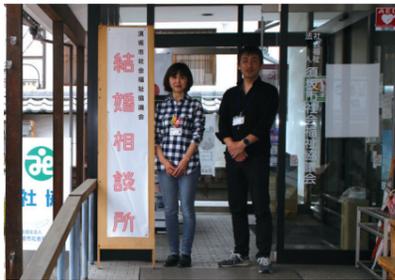
「なんでも受け止める総合相談」を目指す社協としては、通常の社協活動ではキャッチしづらい福祉課題を把握する、重要な事業になってきているのです。

相談員から一言

須坂市社会福祉協議会 結婚相談所

「タイプじゃないけど・・・」

利用者のうちのとある女性が、自分の理想の好青年の男性をさがしていたが、いろんな男性とあっていくうちに自分が面接官になった気分だと思ったそうです。男性と会うと審査するようになっていました。しかし、最終的にその女性は、自分の理想のタイプではない男性と結婚しました。決め手となったのは、自分のトリセツ(取扱説明書)を知っている人と出会ったと思ったからだそうです。結婚相談所をとおして本当に自分が心から安心できると思える相手を見つけることができ幸せいっぱい笑顔で話してくれたそうです。出会いを与えてくれた須坂市社協に大変感謝していたそうです。



相談員から一言

岡谷市社会福祉協議会 結婚相談所

「本人のよさを引き出すこと」

「本人のよさを引き出すこと」岡谷市社協では本人のよさをどう引き出すか事をモットーに結婚相談事業に取り組んでいる。岡谷市社協では、親御さんからの相談が多く、等の本人は後ろ向きなことが少なくありません。男性は結婚相談について前向きになれるかが重要で、依然として女性登録者が少ない中「女性に選んでもらう」位の気持ちを持ってもらうことが大事です。そのために一緒に将来のビジョンを考えていくことから始めて、本人のよさを引き出すことに力をいれています。今後の結婚相談について登録を増やすために、若い人達に社協というものを知ってもらうためのPR活動を多く取り組んでいきたい。地域の登録者を増やすことが成功への近道です。



申し込み・お問い合わせは
社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会
〒382-0074 長野県須坂市春木村476-1
TEL 026-214-2944 FAX 026-246-0054
E-mail: tsukuba@tsukuba-shayyo.jp

イベント情報
★大人の婚活コン★七夕の夜に素敵な出会いを日時/平成29年7月8日(土)19時～21時30分
詳しくお問い合わせは岡谷市社会福祉協議会
TEL 0266-24-2121(担当: 中村伊藤)

WEB INFORMATION

- ・福祉・介護べり帖をご利用ください。
- ・「あなたの近くの住民参加型在宅福祉サービス～地域で安心して暮らし続けるためのお互いさまの支え合い活動～」がダウンロードできます。



「福祉・介護べり帖」が新しくなりました。身近な地域の生活支援サービス（住民参加型在宅福祉サービス）を利用する際に、より詳しい状況を知ることができます。情報は随時更新していきます。

また新たに発行された『あなたの近くの住民参加型在宅福祉サービス～地域で安心して暮らし続けるためのお互いさまの支え合い活動～』をホームページ上からダウンロードすることができます。

各地域で行われている身近な住民参加型在宅福祉サービス（活動）の仕組みや活動内容を紹介すると共に、県内で活動に取り組む団体「信州くらしの支えあいネットワーク」の一覧も掲載しています。

福祉・介護べり帖

<http://kaigo.nsyakyo.or.jp/modules/portalmap/>

あなたの近くの住民参加型在宅福祉サービス～地域で安心して暮らし続けるためのお互いさまの支え合い活動～
http://www.nsyakyo.or.jp/modules/vola_contents/index2_1_3_p1087.html#p1087

連絡先／長野県社会福祉協議会地域福祉部 地域福祉グループ

webでも
ご覧になれます



webでも
ご覧になれます



公益事業の推進に向けて ～あんしん創造ねっと編～

改正社会福祉法に明記された、社会福祉法人による「公益的な取組み」の責務。県内有志社協による「あんしん創造ねっと」の準備状況をレポートします。

「相談者の身元保証人が確保できず、福祉施設との入所契約が進んでいない。」

介護支援専門員、専門職後見人、ケアマネージャー、弁護士、司法書士等が参加した勉強会「アドボネット」では、高齢者支援に係る「身元保証」の課題が相次いで報告されました。

福祉施設等が求める「保証」の役割はケースによってばらつきがあること。緊急連絡先として法人や成年後見人が認められないため「支援に行き詰っているなど」切実な事例もありました。

「身元保証人などがないことはサービス提供を拒否する正当な理由に当たらない」

厚生労働省は、介護事業所等を監督する市町村に対して、このような不適切な取り扱いがないよう指導の徹底を求めています。

しかし、「病院・施設等における身元保証等に関する実態調査」(*)によれば、契約書等で身元保証人をもとめている施設等は91.3%、身

元保証人等がない場合に「入所を認めない」とした施設等は、30.7%となっています。(※ 公財成年後見センター・リーガルサポート、平成26年10月)

「身元保証」に求められる役割を整理、対応可能な“あんしんサービス”を検討

福祉施設等の入所に係る「身元保証」の課題は、成年後見関係団体や社会福祉協議会、社会福祉法人等幅広い支援関係者が切実に感じている問題だと言えるでしょう。

あんしん創造ねっと事務局では、このような現場の声をお聴きしながら、対応可能なサービスの開発について検討しています。



権利擁護・成年後見勉強会「あどねっと」(中島智文会長) 北信地域の福祉、法律の専門職が月例勉強会等を実施している。

平成29年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の
事故・紛争円満解決のために!

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	200万円	200万円
	うち現金補償限度額(期間中)	20万円	20万円	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	死亡10万円 後遺障害0.3-10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡10万円 後遺障害0.3-10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡10万円 後遺障害0.3-10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)	死亡10万円 後遺障害0.3-10万円 入院時3万円 通院時1万円 (1事故で10万円限度)
	傷害見舞費用				

◆ **29年度新設** 看護師の賠償責任補償(プラン1-①オプション2)

● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

平成29年度
全国200万人加入!!

http://www.fukushihoken.co.jp

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

保険金額		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,320万円(限度額)	1,800万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術保険金	入院中の手術 65,000円 外来の手術 32,500円	100,000円	
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
	葬祭費用保険金(特定感染症)	300万円(限度額)		
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
	ケガの補償	賠償責任		
	賠償責任			

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	プラン	350円	510円
	天災タイプ(※)	500円	710円

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例

ボランティア行事用保険 送迎サービス補償 福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険) (傷害保険) (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

住民主体の福祉活動 地域づくりレポート

「防災」でつながる、小学校・家庭・地域・大学・若者 ～真島小学校の防災教育実践からみる地域づくり～



子どもたちの取り組み発表に
耳を傾け目を凝らす地元の方

子どもたちがつくった
「家具固定グッズ」



長野市立真島小学校では、「自分のいのちやからだを主体的に守れる子ども」を願い、当時同校に勤務していた降旗養護教諭を中心に、慶応大学の太木准教授や学生の協力も得て平成26年度から防災教育に取り組んでいます。

子どもたちは災害発生時の持ち出し品を入れた「防災ポーチ」の製作、地震に遭遇した際に身を守る「だんごむしポーズ」の訓練、そして子どもたち自ら通学路を歩き、危険個所の他、お気に入りの場所などを住宅地図に書き込む活動にも取り組みました。

今年2月には市、区長会、住民自治協議会などの協力により「だんごむし広場」が開催され、300名を超える保護者や住民を前に、子どもたち自身がこれまでの実践を発表しました。

子どもたちの頑張る姿に触発され、多くの参加者が「みんなで真島を良くしよう」と元気づけられた様子でした。

団体名／長野市立真島小学校 TEL 026-284-2029 FAX 026-291-1488

を採りゆるくらの職人たちが1つ1つ丹精を込めて作っています。

今月の逸品

～苔玉～暮らしに緑を

私たち炭房ゆるくらは、浅川の山で炭や薪を生産しています。今回はこちら「苔玉」の紹介です。これは日々活動している山で、苔

花工房福祉会 炭房ゆるくら
〒388-8007 長野市布施高田 823-2
TEL/FAX 026-293-5183



webでも
ご覧になれます



情報掲示板

県社協からのお知らせ

- 改正個人情報保護法が施行されます。(平成29年5月30日施行)。個人情報の取扱体制を整備していない法人・団体は、マニュアル作成等の対応が必要です。詳しくは「個人情報保護委員会」のホームページをご覧ください。
- ハピスポひろば2017
日程／平成29年6月25日(土) 10:00～16:00
会場／長野市ビッグハット(長野市)

新着助成金情報

- 社会福祉法人助成事業
問い合わせ先／(社福) 清水基金
応募締切／平成29年7月31日(土)
TEL / 03-3273-3503
URL / https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/general/
- 2017年度社会福祉事業 在宅で高齢者を介護する家族の交流および研修資金助成「研修会資金助成」
問い合わせ先／(公財) 損保ジャパン日本興亜福祉財団
応募締切／平成29年7月5日(水)
TEL / 03-3349-9570
URL / <http://sjnkwf.org/jyosei/kenkyukaisikin.html>

- ご感想、お問合せ、掲載希望等は下記へお寄せください。

長野県社会福祉協議会
総務企画部 総務グループ
TEL 026-228-4244 FAX 026-228-0130
E-mail soumu@nsyakyu.or.jp

webでも
ご覧になれます



OUTSIDER ART



『無題』

依田 香 (よだかおり)

1962年生
上田市在住

公募展『ザワメキアート展2016』で選ばれた作者の一人である。作者が通う風の工房はメンバーそれぞれにアートブースがある。作者のそこには机があり、花瓶に活けられた花があり、それを見ながら作者はスケッチブックに花を描いていく。しかし同時進行でまた別の花の絵も描いている。作者のこだわりはなぜか常に持ち歩いているサクラクレパス。背景や花をまずは四角い面を作り、小さな面の中を配色を確認するかのよう何度かに分けて塗り込んでいく。塗り込むことで出るサクラクレパスのカスが、スケッチブックの開け閉めや制作を繰り返すことで塗り込まれていくことで、モザイク状の色彩構成によって描かれている花の絵に不思議な深みを生み出している。